

令和6年度 置賜総合支庁の取組み等について



長井ダム(SUP体験)

令和6年6月19日(水)

山形県置賜総合支庁

令和6年度 置賜総合支庁の取組み等について

1 置賜地域における主要課題と対応

- (1) 少子化の現状と対応施策について
- (2) 若者の定着・回帰に向けた取組み等について
- (3) 観光・交流の拡大に向けた取組みについて
- (4) 鉄道ネットワークについて
- (5) 主要道路の整備状況について



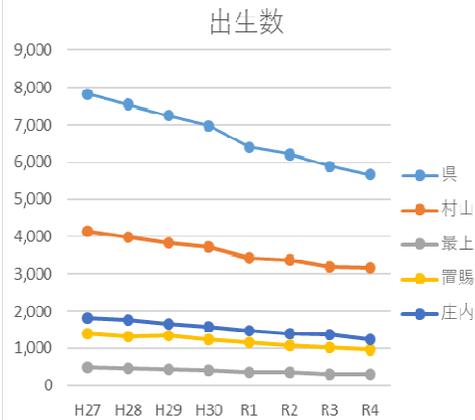
2 令和4年8月3日からの大雨に係る復旧・対策について

1 置賜地域における主要課題と対応

(1) 少子化の現状と対応施策について

- ・ 県内の出生数は年々減少し、置賜地域では令和4年には平成27年の69.9%まで減少し、初めて1千人を割り込んだ。
- ・ 置賜地域の合計特殊出生率は直近2年間で大きく減少し「1.30」を下回り、4地域で最も低い水準となった。
- ・ 少子化の要因「未婚化」「晩産化」「子育ての不安感・負担感」「若年世代の流出」に対し、各部局が連携して対策を講じていく。

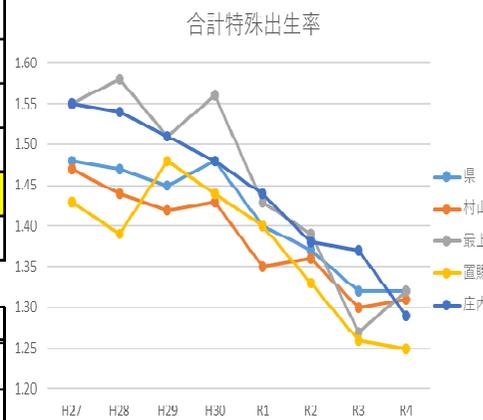
○置賜地域における少子化の現状



	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R4/H27 *100
県	7,831	7,547	7,259	6,973	6,401	6,217	5,898	5,674	72.5
村山	4,134	3,998	3,825	3,730	3,430	3,377	3,196	3,157	76.4
最上	484	477	434	422	363	353	312	303	62.6
置賜	1,391	1,302	1,344	1,247	1,144	1,083	1,018	973	69.9
庄内	1,822	1,770	1,656	1,574	1,464	1,404	1,372	1,241	68.1

資料: 厚生労働省「人口動態統計」

	H2	H12	H22	R2
置賜地域出生数	2,498	2,256	1,693	1,083
対10年前比率(%)	-	90.3	75.0	64.0



	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
県	1.48	1.47	1.45	1.48	1.40	1.37	1.32	1.32
村山	1.47	1.44	1.42	1.43	1.35	1.36	1.30	1.31
最上	1.55	1.58	1.51	1.56	1.43	1.39	1.27	1.32
置賜	1.43	1.39	1.48	1.44	1.40	1.33	1.26	1.25
庄内	1.55	1.54	1.51	1.48	1.44	1.38	1.37	1.29

資料: 県しあわせ子育て応援部「少子化・次世代支援対策関係データ集」

令和5年 出生数 (速報値)
 本県 5,151人 (R4: 5,674人、△9.2%)
 全国 727,277人 (R4: 770,759人、△5.6%)

令和5年 合計特殊出生率 (速報値)
 本県 1.22 (R4: 1.32、△0.10)
 全国 1.20 (R4: 1.26、△0.06)

【厚生労働省: 人口動態統計】

○少子化の要因と対策の方向性

I 未婚化・晩婚化・晩産化

山形県の50歳未婚率

	H2	R2
男性	4.11%	26.22%
女性	2.96%	13.45%

資料: 総務省「国勢調査」
 令和2年度は不詳補充値による

山形県の平均初婚年齢

	H2	R2
男性	28.6	30.9
女性	25.9	29.2

資料: 厚生労働省「人口動態統計」

○ 結婚支援

- ・ 新マッチングシステム「Aiナビやまがた」
- ・ 結婚支援コンシェルジュの配置
- ・ おきたま結婚支援者活動促進事業 (結婚支援者スキルアップ研修会) 情報交換会

○ 結婚観・家庭観の醸成

- ・ ライフデザインセミナーの開催

○ 不妊治療の支援

- ・ 不妊治療費助成

II 子育ての不安感・負担感

○ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

- ・ 多様な子育て支援サービスの充実
 - ・ 子育てに関わる情報発信 等
- 子育て応援団HP「ウキウキたむたむ」、おきたま子育て応援ガイド

○ 子育てに係る経済的負担の軽減

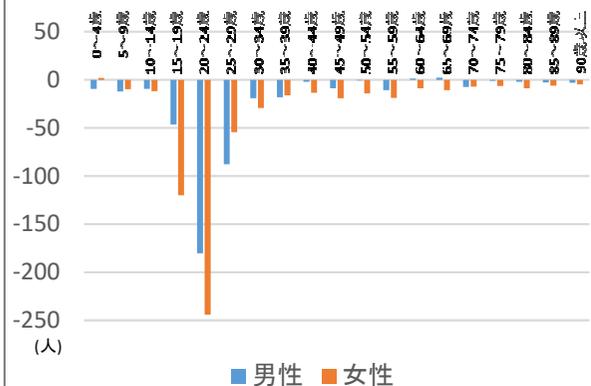
- ・ 子育て支援医療
- ・ 保育料無償化
- ・ 放課後児童クラブ利用料助成 等

○ 社会全体で子育てを応援する環境づくり

- ・ 置賜地域みんなで子育て応援団
- ・ やまがた子育て応援パスポート
- ・ 赤ちゃんほっとステーション
- ・ やまがたスマイル企業認定制度

III 若年世代の流出

年齢階級別転入超過数 (置賜、2021~23平均)



資料: 「住民基本台帳人口移動報告(2021,2022,2023)」表11-3から作成

- ・ 若者の定着回帰に係る支援
- ・ 移住・定住の推進

(1) 少子化の現状と対応施策について

置賜総合支庁の取組み

- ・ おきたま結婚支援者活動促進事業 …… 置賜地域で活動する結婚支援者“やまがた縁結びたい”に対する支援
- ・ 置賜地域みんなで子育て応援団 …… 地域・社会全体で子育てを支援する環境づくり

未婚化・晩婚化への対応

○おきたま結婚支援者活動促進事業

【結婚支援者】 お見合いから交際・成婚まで、結婚を望む方に寄り添い応援するボランティア仲人(やまがた縁結びたい)

・結婚支援者研修会

先進的な活動を実践している結婚支援者を講師とした研修会を開催し、結婚支援活動のスキルアップを図る

・結婚支援者情報交換会

各市町の結婚支援者が把握している結婚希望者の情報を持ち寄り、置賜全域で幅広くマッチング(年4回開催)

・結婚支援人材の掘り起こし

管内市町やハッピーサポートセンターと連携し、新たな結婚支援者の登録促進に向けた説明会を開催

【やまがた縁結びたい 置賜管内の登録状況】

- ・結婚支援者 4団体 8個人
- ・結婚希望者 334人(R6.3.31現在)
(男性267、女性67人)

あい
「Aiナビやまがた」

自分の希望にあった方を自宅で検索可能。AIがおすすめの相手を紹介する機能も有。(やまがたハッピーサポートセンターで運営)



置賜管内登録者 211人(R6.3.31現在)
(男性153、女性58人)



結婚支援者情報交換会

子育ての不安感・負担感の軽減

○置賜地域みんなで子育て応援団

- ・ 地域の子育てを応援するため、子育て支援団体や行政機関、子育てを応援する個人・団体等で構成し、意見交換会や研修、世代間交流事業を実施しながら、地域の特色を活かした子育て応援活動や世代間のふれあい促進を図る
- ・ 会員数 正会員16、賛助会員数123 (R6. 3. 31現在)

○子育てに関わる情報発信

- ・ 冊子「おきたま子育て応援ガイド」を隔年発行し、子育て相談の窓口やお出かけスポット、小児科一覧など、役立つ情報を掲載(無料配布)
- ・ HP「ウキウキたむたむ」を運営し、「応援ガイド」掲載の地域の子育て情報や最新のイベント情報を随時提供



○赤ちゃんほっとステーション

- ・ 赤ちゃんや小さなお子さんを連れたママ・パパが、外出先でも安心して『授乳』や『おむつ替え』ができるよう、要件を満たす施設を登録し、ネットで案内



置賜総合支庁



伝国の社 置賜文化ホール
(県産材を活用)

【登録状況】 (R6. 3. 7現在)

- ・ 県内72施設
- ・ 置賜管内17施設

(2) 若者の定着・回帰に向けた取組み等について

現
状

- ・大学生、高校生が県外に流出。特に大学生が顕著。
- ・地元企業の魅力が管内学生に十分に伝わっていない。

【在学者数】(R6.5.1現在、院生含む)
・山大工 3,534名 ・栄養大、米短 682名

令和6年3月	県内就職割合
管内高校	76.6%
管内大学	16.1%
卒業者全体	35.8%

推
進
体
制

オールおきたま若者定着・人材確保推進会議

若者の県内定着・回帰を促進するため、地域の実情に応じた対策を検討

- ・地域の取組についての情報共有
- ・課題の把握や関係機関・団体の連携による体系的な取組の推進
- ・地元定着・回帰を促す機運の醸成

《構成団体・機関》 産業、教育、行政等 79団体

中学生向け

＜置賜地域人材確保対策事業799千円の一部＞

- 職業体験会(WAKU WAKU WORK)
→企業が学校でブースを出展し模擬企業体験



職業体験会（中学生）

高校生向け

＜置賜地域人材確保対策事業799千円の一部＞

- 企業魅力発見見学バスツアー
→実業高4校を対象にした企業見学会の開催
- ＜雇用対策協議会との共催事業＞
- 職業体験会(WAKU WAKU WORK)
→企業が高校でブースを出展し模擬企業体験を開催



企業魅力発見バスツアー

＜置賜地域人材確保対策事業799千円の一部＞

- 企業のPR動画作成
→高校生が企業の魅力を伝えるPR動画を制作
- ＜学生・生徒・保護者等の地域産業理解促進事業 66千円＞
- 高校生と若手経営者との交流事業
→進学校の高校生を対象とした地域や企業の魅力を伝える講演会の開催（米沢興譲館、長井）



職業体験会（高校生）

＜魅力ある建設分野への若手人材啓発事業220千円＞

- 魅力ある建設分野への若手人材啓発事業
→若手技術者確保のため、小、中、高校生を対象とした建設分野に関する現場見学会等の開催



建設分野の現場見学会

企業・UIJターン者、若手農業者向け

＜株式会社ナウエル事業＞

- オキタマズカン
→UIJターン移住者を促す転職サイトを開設
地域の仕事と暮らしの情報を多面的に配信
地域の企業とUIJターン希望者をマッチング



オキタマズカン

＜おきたま農業振興事業1,738千円の一部＞

- OKITAMA FARMER'S CONNECTION
→若手農業者が”ゆる〜く繋がる”ネットワーク
づくりのための研修やワークショップを開催

＜大学生の地元定着に向けて＞

大学生・若者向け

＜置賜地域人材確保対策事業799千円の一部＞

- 企業魅力発見バスツアー
→大学生とその保護者を対象に、地域の魅力を伝える若手社員との交流や観光資源の体験を加えた企業見学会



おきたま元気創造ラボ

＜若者による置賜の元気創造事業582千円＞

- おきたま元気創造ラボ
→置賜8市町の若者25名が地域の魅力を見つめ直し、自ら地域の魅力を再発見しSNS等で発信



okirakuキッチン

＜おきたま農業振興事業1,738千円の一部＞

- okirakuキッチン
→大学生（山大、米短、栄養大）が生産者などとの交流を通じて、地元農産物を使用した新メニュー作りなど、置賜の農と食文化の魅力を体験しSNS等で発信

企業向け

＜オールおきたま若者定着・人材確保推進事業45千円＞

- 若者定着セミナー
→若者の地元定着に向け、地域や企業の魅力を共有し、効果的な情報発信を考えるセミナー



オールおきたま若者の地元定着・人材確保推進セミナー

＜新卒者等早期離職防止事業(県庁)166千円の一部＞

- 職場定着セミナー(企業の経営者向け)
→若手社員の早期離職防止を考えるセミナー

＜新卒者等早期離職防止事業78千円の一部＞

- 職場定着セミナー(若手社員向け)
→地域の仲間(地域同期)との交流会



職場定着セミナー

＜米沢市・米沢商工会議所事業＞

- よねざわインターンシップWeek
→大学生等を対象とした、複数企業が合同で行うインターンシッププログラム

取
組
（令和6年度）

(2) 若者の定着・回帰に向けた取組み等について

- ・ 置賜総合支庁、管内3市5町等で構成する「置賜移住交流推進協議会」等の活動を通じた移住施策の推進
- ・ 民間・地域おこし協力隊14名と若手行政職員11名で構成する「おきたま元気創造ラボ」の取組み等による地域の活性化

○移住施策の取組み

「置賜移住交流推進協議会」等の活動をとおり、官民連携して移住施策を推進

《主な取組み》

○やまがた移住交流フェアの開催 (R6. 6. 16 東京会場開催)

首都圏在住で移住に興味のある方々を対象に、移住先としての県内の市町村ごとに魅力を発信



<R6年度開催チラシ>



<R5年度開催セミナーの様子>

○移住に関する情報発信

置賜地域の先輩移住者の紹介、市町情報等を掲載した置賜地域版移住ガイドブックや置賜管内の市町が取り組んでいる移住交流推進事業などの置賜地域の移住に関する情報について、県移住交流ポータルサイト、SNS、移住関連イベントの場といった多様な媒体や機会を通じて情報発信



○「おきたま元気創造ラボ」

置賜地域の課題解決に向け、若者の視点で地域を見つめ直し、地域活性化の取組みを実施することにより、置賜地域の元気を創造

《主な取組み》

○募集型企画の実施

置賜に関する様々な作品を広く募集し、地域の魅力を発掘・発信

○体験型企画の開催

高校生や大学生等の若者が、置賜の自然や食、文化等を体験するとともに、地域で活躍する方と交流

○おきラボメンバーがおすすめする魅力をSNSで発信



○おきたま若者団体交流会の開催

置賜地域で活動する若者団体を対象とした交流会を対面で開催



<R5年度募集型企画チラシ>



<R5年度体験型企画の様子>



<R5年度おきたま若者団体交流会の様子>

(3) 観光・交流の拡大に向けた取組みについて

(1) 令和6年度「山形県春の観光キャンペーン」

JR東日本と連携し、4月から6月まで春の観光キャンペーンを開催

○テーマ

美食・美酒 **味**

温泉 **癒**

自然 **眺**

歴史・文化 **遊**

祭り **魂**

田舎暮らし **住**

○置賜地域の主な特別企画

▶米沢市上杉博物館 特別展

「上杉茂憲 最後の藩主と米沢士族」

(前期) 4月20日(土)～5月19日(日)

(後期) 5月25日(土)～6月23日(日)



国宝「洛中洛外図屏風」
(米沢市上杉博物館所蔵)



「短刀 銘 吉光(号 五虎退)」
(個人蔵) 写真提供：米沢市上杉博物館



▶白川湖カヌー・SUPツアー

芽吹き始めた柳の木と残雪をまとった飯豊山のコントラストは絶景

▶置賜さくら回廊

樹齢500年～1200年を数える見事な古典桜の巨木が数多く残っており、一部の桜は地域のボランティアガイドがご案内

○山形おきたま花めぐりガイドブック・特設サイト

置賜地域に点在する花公園等を紹介し広域周遊を促進

○公式LINEを活用したスタンプラリー

道の駅など立ち寄り施設を巡るスタンプラリーの実施

○写真コンテスト(フォトコンテストサイト「カメコン」)

観光客が落ち込む5月に3万人のカメコンユーザーを対象に開催

○花×伊達な城館ウォーク

「伊達な置賜四十八館」(戦国時代に管内に築かれた城館跡)を活用した「花×伊達な城館ウォーク」の開催



(2) 地域資源を生かした新たな誘客企画の開発

○新たなニーズに対応した観光素材の発掘・磨き上げ

地域の中に存在しながら未だ活用されていない観光資源を生かした旅行商品の開発

▶万世大路栗子隧道 神秘的風景
氷箭トレッキングツアー(米沢市)

▶十分一山パノラマビューウォーキング
(南陽市)



▶雪板スノーサーフィン(川西町)



▶わかさぎ釣り(小国町)



(3) 外国人観光客の受入れの促進

県内の訪日旅行者のうち約5割が台湾人。台湾人は冬に樹氷や雪遊びを目的に旅行する傾向が強いことから、台湾でのセールスプロモーションを行い、誘客を図っている。

○外国人旅行者県内受入実績

令和4年 56,051人(前年比+38,968人、228.1%増)

うち置賜地域 2,898人(前年比+1,787人 160.8%増)

県内割合(村山82.3% 最上2.0% 置賜5.8% 庄内9.9%)

○置賜地域インバウンド促進会議との連携

台湾セールスプロモーションを実施

○招請事業等を活用したプロモーション活動

国内での招請事業や商談会の機会を活用し、置賜地域の観光に係る情報提供、プロモーション活動を実施



台湾人観光客(飯豊町)

(4) その他

○「道の駅米沢」を起点とした置賜全域への広域周遊の促進

○県内他地域や隣接県との広域観光連携と観光PRの強化

(4) 鉄道ネットワークについて

置賜地域の鉄道沿線活性化 取組の方向性（やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト置賜ワーキングチーム）

- ・「米沢トンネル(仮称)」の整備効果を最大限に高めるため、山形新幹線の便益を置賜地域の鉄道ネットワーク全域（山形新幹線・奥羽本線、米坂線、フラワー長井線）の隅々まで波及させ、沿線各地の利用拡大や沿線活性化を図る
- ・通学、通勤、通院などの地域の生活を支える各鉄道交通の維持・利便性向上を図るとともに、とりわけ山形県と新潟県の広域的な観光・交流ネットワークを形成する重要な路線である米坂線の早期全線復旧に向けて取り組む

○米沢トンネル(仮称)整備に向けた取組み

- 山形新幹線新トンネル整備基金積立金 500,010千円
早期事業化に向けた県の強い意志を示すとともに、将来の整備費用の負担に備えて基金を造成・積立て
- 山形新幹線米沢トンネル(仮称)整備事業調査費 276,930千円(県負担分)
想定ルートを設定するために必要な地質調査の負担金



○米坂線の復旧に向けた取組み

- 被害状況
 - ・令和4年8月の豪雨により橋りょう流出や盛土流出、土砂流入等主な被害は112箇所（山形県側68箇所）
 - ・復旧には着工から5年程度、工費は約86億円（JR東日本試算）

【地域の声】

米坂線は、置賜地域にとって通勤・通学等の生活の足、広域的な観光・交流ネットワーク、産業振興のための社会基盤として重要な路線であり、早期全線復旧等が必要

●復旧に向けた住民の動き

未来カフェマルシェin羽前椿駅

町民有志グループが全線復旧の機運醸成のためマルシェを開催し、署名活動を実施。



JR米坂線開業100周年記念事業実行委員会

2026年の米沢～今泉間開業100周年、2036年の全線開通100周年を記念し、NPO法人えき・まちネットこまつを中心に高校生や関係団体が実行委員会を立ち上げ、イベント、署名活動を実施。

JR米坂線全駅スケッチ展

米坂線の復旧を願い、上山市在住の竹内敏夫さんによるスケッチ展を総合支庁や小国町役場等で実施。



●対応状況

- ・JR米坂線復旧検討会議開催（令和5年9月8日、令和6年3月26日、5月29日）
- ・米坂線整備促進期成同盟会によるJR東日本新潟支社への要望（令和5年10月24日）
- ・知事と置賜管内市町長との意見交換会（令和6年1月22日）

≪米坂線復活絆まつり≫

- 4月23日 実行委員会設立、キックオフイベント開催
- 8月31日(予定) 絆まつり開催
- ※その他、年間を通して沿線市町村等のイベントと連携



○フラワー長井線の振興

2度目の認定を受けた鉄道事業再構築実施計画について、沿線市町と連携し着実に進めるとともに、利用拡大に向けた取組み等を展開

●R5全線開通100周年イベント



●鉄道事業再構築実施計画(R6.4.1～R16.3.31)

	事業費	内容
信号システムの更新	3億3300万円	信号設備を最新の無線式システムに更新
車両の更新	3億円	多言語対応した車両に更新(5両)
マクラギの更新等	2億4000万円	マクラギを木製からコンクリート製に更新

※その他、沿線住民の利用拡大、観光利用の取組等を強化

●白つつじマラソンとのタイアップ



(5) 主要道路の整備状況について

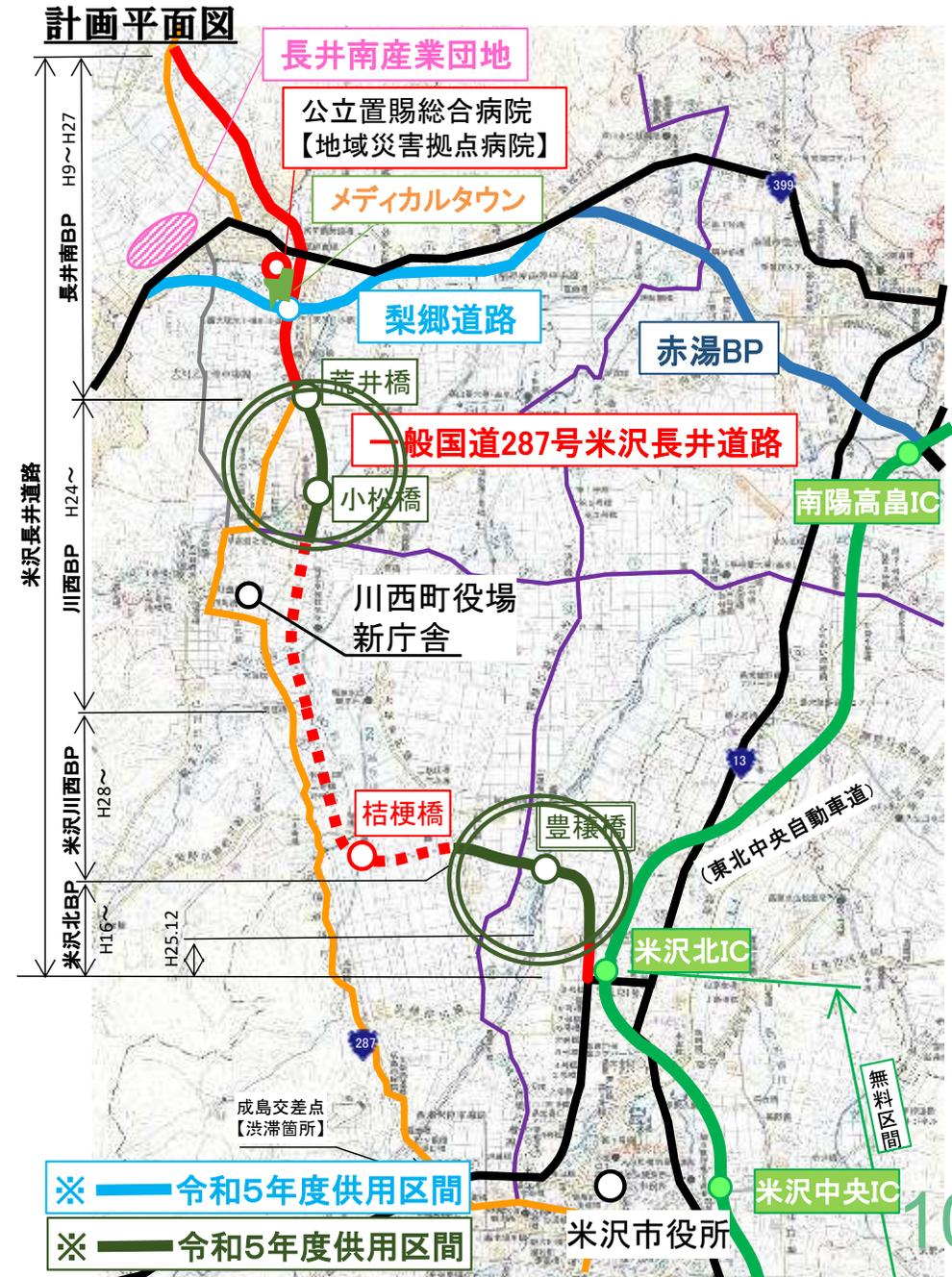
● 一般国道287号米沢長井道路

《令和5年度末進捗状況》

- ・ 米沢北BP L=3.4km : 100%
令和5年12月2日 全線供用
- ・ 米沢川西BP L=4.0km : 54%、用地取得99%
- ・ 川西BP L=5.7km : 75%、用地取得完了
1期2.9km区間 令和6年3月9日供用
- ・ 長井南BP L=6.3km : 平成27年度末供用済み

《令和6年度の取組み》

- ・ 早期開通に向け、工事及び用地取得の促進を図る



● 新潟山形南部連絡道路

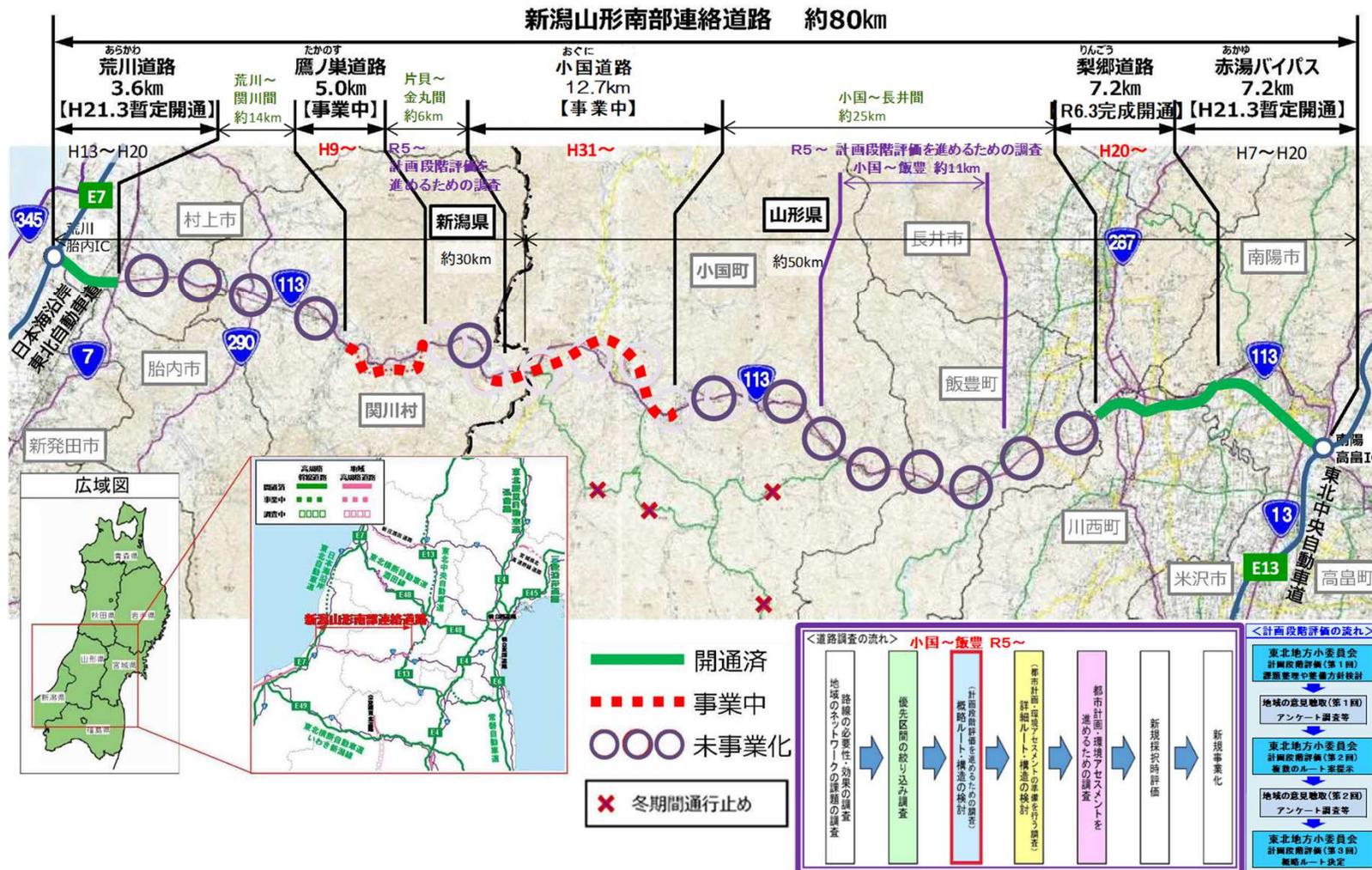
《令和5年度末進捗率》

- ・ 梨郷道路 L=7.2km:約97%、用地取得100%
【令和5年度末 供用済】
- ・ 小国道路 L=12.7km[山形県10.6km+新潟県2.1km]:約10%、
用地取得約57%
- ・ 赤湯バイパス L=7.2km【平成20年度末 供用済】

《令和6年度の取組》

- ・ 梨郷道路 整備工
- ・ 小国道路 道路改良工、橋梁下部工、用地補償
- ・ 小国～飯豊 計画段階評価を進めるための調査

路線全体図



2 令和4年8月3日からの大雨に係る 復旧・対策について

令和4年8月3日からの大雨に係る復旧対策状況について【道路】

- ・ 県管理道路の施設被害は26路線132箇所。国の災害査定では21箇所約19億円の工事費が認められた。
- ・ 令和6年4月末時点で全箇所が着手済み、うち17箇所が完成している。

○主な被災箇所の状況

・4年災第9501号 国道121号(米沢市入田沢地内)



○進捗状況

(令和6年4月末現在)

道路	箇所数	着手済		完成	
		箇所数	率	箇所数	率
東南	11	11	100%	7	64%
西	10	10	100%	10	100%
置賜合計	21	21	100%	17	81%

・4年災第5524号 国道121号(米沢市入田沢地内)



・4年災第5525号 国道121号(米沢市入田沢地内)



令和4年8月3日からの大雨に係る復旧対策状況について【河川・砂防】

- ・ 県管理河川・砂防の施設被害は41河川271箇所。国の災害査定では136箇所約77億円の工事費が認められた。
- ・ 令和6年4月末時点で135箇所が着手済み、102箇所が完成している。

○主な被災箇所の状況

・小白川(飯豊町小白川地内)



・萩生川(飯豊町萩生地内)



○進捗状況

(令和6年4月末現在)

河川・砂防	箇所数	着手済		完成	
		箇所数	率	箇所数	率
東南	49	49	100%	42	86%
西(単災)	78	78	100%	59	76%
西(改良)	9	8	89%	1	11%
置賜合計	136	135	99%	102	75%

・鬼面川(米沢市広幡町成島地内)



・鬼面川(米沢市塩井町塩野地内)



令和4年8月3日からの大雨に係る復旧対策状況について【農林関係】

- ・農地約1,735箇所、農業用施設約1,380箇所の被害が発生。政府の災害復旧事業や県の小規模農地等災害復旧事業・市町の単独事業等を活用し、3月31日までに被災箇所の約97%の復旧が完了。
- ・林地・治山関係は31箇所中13箇所です復旧工事を行い、10箇所です完了。（国庫補助、単独事業含む）
- ・林道施設関係は78路線中64路線です復旧工事が完了し、1路線です復旧工事中。（国庫補助、単独事業含む）

○政府の災害復旧事業進捗状況(国庫補助による復旧分)

(農地・農業用施設)

(単位:カ所)

(森林関係)

(単位:カ所)

		箇所	着手済	完了
東南	県	-	-	-
	市町	20	20	18
西	県	2	2	1
	市町	49	49	44
置賜 合計	県	2	2	1
	市町	69	69	62

【令和6年3月31日時点】

		箇所	着手済	完了
東南	県	2	2	1
	市町	6	6	6
西	県	4	4	2
	市町	22	11	10
置賜 合計	県	6	6	3
	市町	28	17	16

【令和6年3月31日時点】

主な被災箇所の状況

○鏡沼ため池(川西町)[受託県営]

【工事完了予定時期:令和6年度】

- ・川西町からの委託を受け、決壊した鏡沼ため池(大光院堤1号)の洪水吐・放流工及び堤体工の復旧工事を実施中。

○白川幹線用水路(飯豊町)

【工事完了:令和6年度】

- ・県管理の白川幹線用水路が被災し農地1,430haへの用水供給が不能となった。令和4年度に仮設水路を設置し仮復旧工事を実施。
- ・令和5年度末までに水路の復旧工事を終え、水路本体の工事は完了。令和6年度は水路下側法面の復旧工事等を実施中。

○高峰地区山腹崩壊地(飯豊町)

【工事完了:令和5年度】

- ・山腹崩壊により発生した不安定土砂や倒木が斜面に大量に堆積し、今後の降雨で崩壊地の拡大が懸念されることから、土留工・緑化工等の復旧工事を実施し、令和6年1月に完了。

